

第19回地球環境大賞 日本経団連会長賞受賞！

3Rで全生産・物流拠点でゼロエミッション達成

平成22年4月26日
エスエス製薬株式会社

エスエス製薬株式会社は、この度「第19回地球環境大賞」（主催：フジサンケイグループ／後援：経済産業省、環境省、文部科学省、国土交通省／協力：日本経団連／特別協力：世界自然保護基金（WWF）ジャパン）の「日本経団連会長賞」を受賞し、2010年4月8日の授賞式において表彰を受けました。

当社は創業以来、信頼される製品づくりと同時に、人々の健康に関わる環境活動にも積極的に注力してまいりました。1998年には国際環境規格「ISO14001」を、製薬業界で初めて全工場で同時取得。その後、2002年には全国すべての物流センターでの同規格取得を完了するなど、社員一丸となり環境保全活動に取り組んでまいりました。

また、医薬品としての安全性確保と厳しい品質が求められる中、原材料、容器包装など製造工程における資源投入量の見直しと削減を常に行う一方、各工場・物流センターでの3R（リデュース、リユース、リサイクル）を積極的に推進した結果、全工場・物流センターでのゼロエミッションを達成いたしました。この度の受賞は、その取り組みが高く評価されたものです。

今後も廃棄物発生量の削減やリサイクルの推進とともに、新型フィルムコーティング錠の開発による省エネなど新たな技術も活用し、環境保全活動への取り組みを最重要課題として捉え、資源循環型社会の実現に向けてより一層推進してまいります。



※ 「地球環境大賞」について

地球環境大賞は、フジサンケイグループが「産業の発展と地球環境との共生」をめざし、世界自然保護基金（WWF）ジャパン（名誉総裁・秋篠宮殿下）の特別協力を得て創設し、今年で第19回を迎えます。持続可能な循環型社会の実現に寄与する技術・製品開発、環境保全活動・事業の促進と21世紀の社会システムの探究、地球環境保全に対する意識の一段の向上を目的としています。